

傍聴席からひとりと

No. 52



くまがい ゆうか
熊谷 優香 さん

町議会定例会を傍聴しました。傍聴席に入った瞬間からピリッとした緊張感が伝わってきました。

まず議員の皆さんがたくさんの質問を持っていくことに驚きました。テーマがいくつもあり、その中で細かいところにも目を配った内容の濃い質問が多くありました。

台風19号被害については、道路の整備の説明会を開いたり、被災者に対する支援などをしたり、対応が早いと感じました。災害だけでなく子育てやトイレの整備、観光についてなどいろいろな話題が出

ていました。町の人口減少は人ごとではないと危機感を感じましたし、子育てに前向きな町にしていこうと話しながら改善しようという姿勢が印象的でした。これからのことを考え、避難所のトイレを高齢者の方や足腰の弱い方のために洋式トイレにするという考えは良いと思いました。

オランダ島をきれいにする活動など、知らないところでの町のために尽くしている人がいることを知り感動しました。常に周りを見て、町をよくしていこうという議員の方の気持ちを感じられました。



よしだ そら
吉田 空 さん

今まで参加してきた学校の議会とは比べ物にならないくらい迫力がすごかった。議員さんと執行部の方々のやり取りがすごく濃かった。

議員さんは質問する際、他の地域の取り組みを取り入れて具体的に述べていて、とても分かりやすかった。執行部の方々は多くの資料から答えを探したり、その場で考え、答えていたものもあつたように見えた。改めて大変そうだった。議員さんの質問は内容とことん突き詰めているからこそ、濃くなっているように感じ

じた。大浦地区半崎方面の排水路についての考えや災害復旧事業について詳しく知ることができた。また、子育て・教育環境についての質問で「宮古市のように0歳児から2歳児までの住民税非課税世帯等以外の保育料を無償化する考えはないか」という具体的な部分を取り入れた質問に説得力を感じた。

私たちも後継者不足について他地域の活動例などを取り入れたらより良い質問・提案になるのではないかと感じた。とてもいい機会だった。しっかりと生かしたいと思う。

あとながき

▼9月の議員選挙から議会広報委員として数カ月過ぎました。時の流れを早く感じています▼昨年は災害が多い年でした。本町においても、重大な災害が発生し、多くの被害がありました。被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます▼来年度は、小中学校の再編により複式学級も解消となり、教育が充実し、学力・スポーツ力の向上にも期待できると思います。同時に、子どもたちが安心して通学できるように安全な通学路の確保が重要です。防犯灯等の整備が緊急課題であり、安全で安心できる町づくりを目指していきます。念願の給食も始まり、子どもたちの食育に大いに役立ててもらいたいです。今後とも活力のあふれる議会運営を報告していきます。(昆清)

発行責任者

議長 昆 暉 雄

◆議会広報編集特別委員会

- 委員長 菊地 光明
- 副委員長 阿部 吉清
- 委員 豊間 根 幸一
- 委員 阿部 吉清
- 委員 横田 龍一